
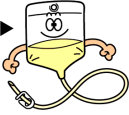





患者番号：

患者氏名：

様 経尿道的前立腺切除術・レーザー蒸散術の入院日程表

受持医：

	決定日	入院・手術前日	手術当日（術前）	手術当日（術後）	手術後 1日目	手術後 2日目	手術後 3日目	尿の管を抜去する日	尿道の管を抜去～ 退院まで	退院後の生活について
月/日							～ /	/	/	
治療 処置			7時 洗腸をします 手術着に着がえ、下着の パンツを着用したまま出棟 します。 血栓予防の靴下を履きます	必要があれば病室後酸素 吸入をします 血栓予防の機械を足につけます 手術後は尿道に管が入ってい ます。膀胱内を洗う処置を行うこ とがあります。手術後はオムツ を着用します。 止血のために尿道の管を 固定します				尿道の管が抜けます 尿道の管が抜けた後、 尿がどのくらい出ている か、確認します。 蓄尿を再開してください	尿道カテーテル抜去 後に排尿障害がない ことを確認してから 医師が退院決定しま す。	
点滴 注射 内服		今まで飲んでいた 薬の確認をします	飲んでいただく薬を 確認します 普段服用している薬があ れば別紙（薬の服用中止 指示用紙）に沿って服用 してください （分からない時は看護師 に尋ねてください） 夜9時、下剤をのみます	10時頃から点滴を開始します 持続的に点滴をします		▶ 終了	抗生物質の内服薬 が始まります			
検査		採血 レントゲン 心電図								
食事			夜9時以降何も食べないで 下さい 水、お茶は飲んででもか まいません	手術の3時間前までお水・ お茶が飲めます。時間が看 護師が説明します 手術後3時間から水、お茶が 飲めるようになります	朝から食事を開始 します					
活動		病棟内自由です		ベッド上安静（仰向け） （寝返りはできます） 尿の管が固定されている足は 曲げないで下さい	回診後から病棟内 自由です					1. 感染 尿路感染が起きることがあり ます。1日1.5-2Lを目安に水 分を摂取しましょう。 2. 血尿 術後2週間程、血尿が出る事 があります。水分摂取しても トマトジュース様になった場 合受診して下さい。またアル コールや刺激物は出血を助長 させるため控えて下さい。 3. 排尿障害 会陰部を圧迫するもの（自転 車、バイク）は控えて下さ い。残尿感が強くなったら受 診して下さい。 4. 運動 バイク、自転車など会陰部圧 迫するものは避けて下さい。
清潔		入浴 ひげそり 	めがね、コンタクトレンズ、 時計、入れ歯、ヘアピン、 指輪などアクセサリーは外し ます		回診後からシャワ－ 浴ができます					
説明 指導	手術について医師 から説明が あります  手術前日までに 麻酔科医を受診 （ / ）	看護師より説明があります ・入院について	午前中に手術室の看護師が 訪問します			入院中に薬剤師が訪室します 		退院時、日常生活について説明します		
持物		入院日程表、入院のしおり、入院証書、診察券、保険証、現在内服している薬、お薬手帳、ティッシュペーパー、マスク、下着類、ＴＶイヤホン（ＴＶを観る方）、かかとのあるくつ、洗面用具（歯ブラシ・歯磨き粉・ブラスチックのコップ・ヘアブラシ）、入れ歯ケース（フタのあるもの、入れ歯を使われる方）、補聴器・補聴器ケース（補聴器を使われる方）、メガネ・メガネケース（メガネを使われる方）、自助具（普段使用しているものがあればお持ちください）、おしりふき（オムツを使用する方）、テープ式オムツ、寝衣・タオルはレンタル可能です（レンタルしない場合は手術日にバスタオル2枚必要です。ご持参ください） ○入院前にマニキュア、ペディキュアなどは除去してきてください			＜シャワー時注意点＞ 尿道の管のバックは膀胱より上に 持ち上げないで下さい。管が引 張られないよう注意して下さい。 管の挿入部は石鹸で洗って清潔に 保ってください。	＜尿道の管抜去後＞ 手術や手術後管が入っていた影響で、尿漏れ をすることがあるため尿取りパッドを使用し て下さい。汚れた場合は尿量の確認を行って いるため看護師に声をかけて下さい。				

何か異常がありましたらご連絡ください
緊急連絡先：練馬総合病院
練馬総合病院 泌尿器科外来まで
03－5988－2290

